

---

2013年3月期  
(2012年4月-2013年3月)

# 決算説明資料

---

2013年5月20日  
株式会社 光通信  
証券コード：9435

HIKARI TSUSHIN, INC. ALL RIGHTS RESERVED.

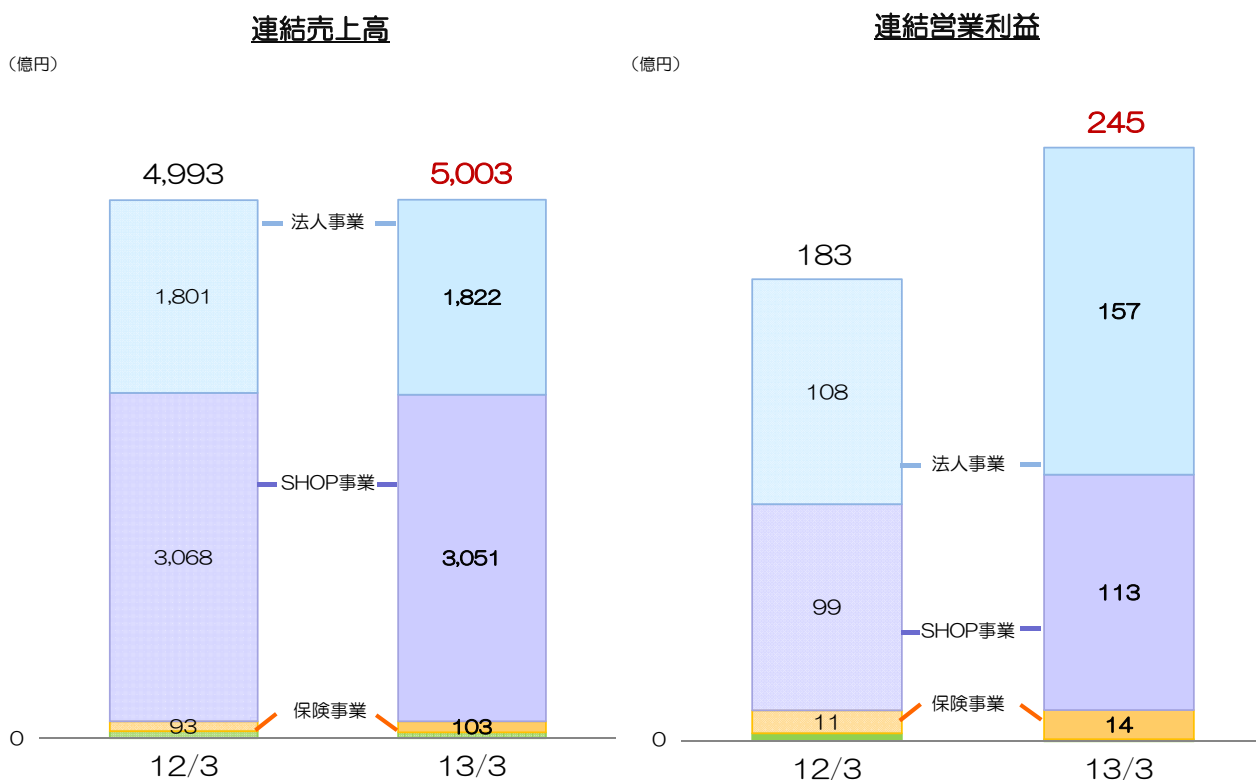
---

## 連結決算概況 2012年4月～2013年3月

# 連結決算概況

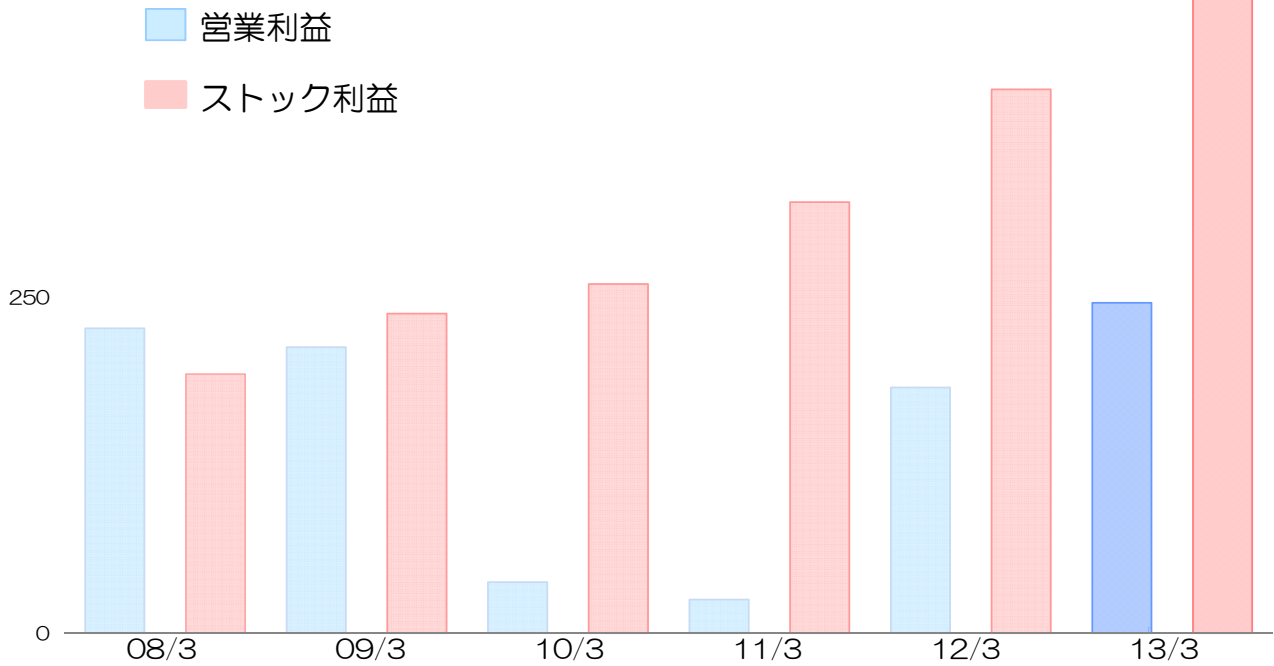
(億円)	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	増減	前年同期比
売上高	4,993	5,003	+10	100%
営業利益	183	245	+62	134%
経常利益	176	271	+95	154%
当期純利益	78	168	+90	216%
1株当たり 当期純利益 (円)	149.58	343.15	+193.57	229%

## 連結売上高・営業利益



# ストック利益推移

(億円)  
500

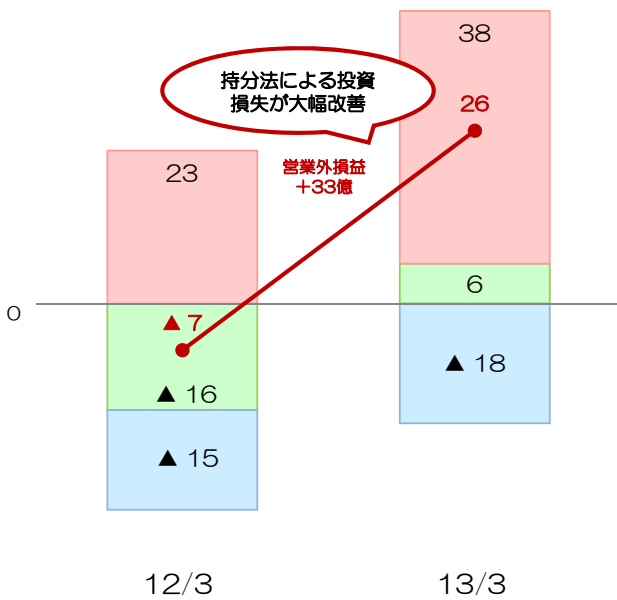


# 営業外損益と経常利益

営業外損益 前年同期比較

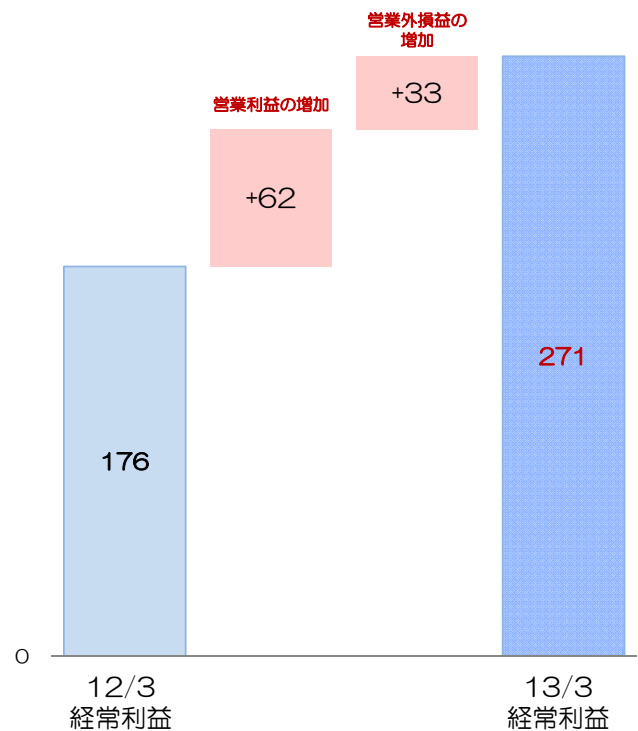
(億円)

- 持分法投資損益
- その他営業外損失
- その他営業外収益
- 営業外損益



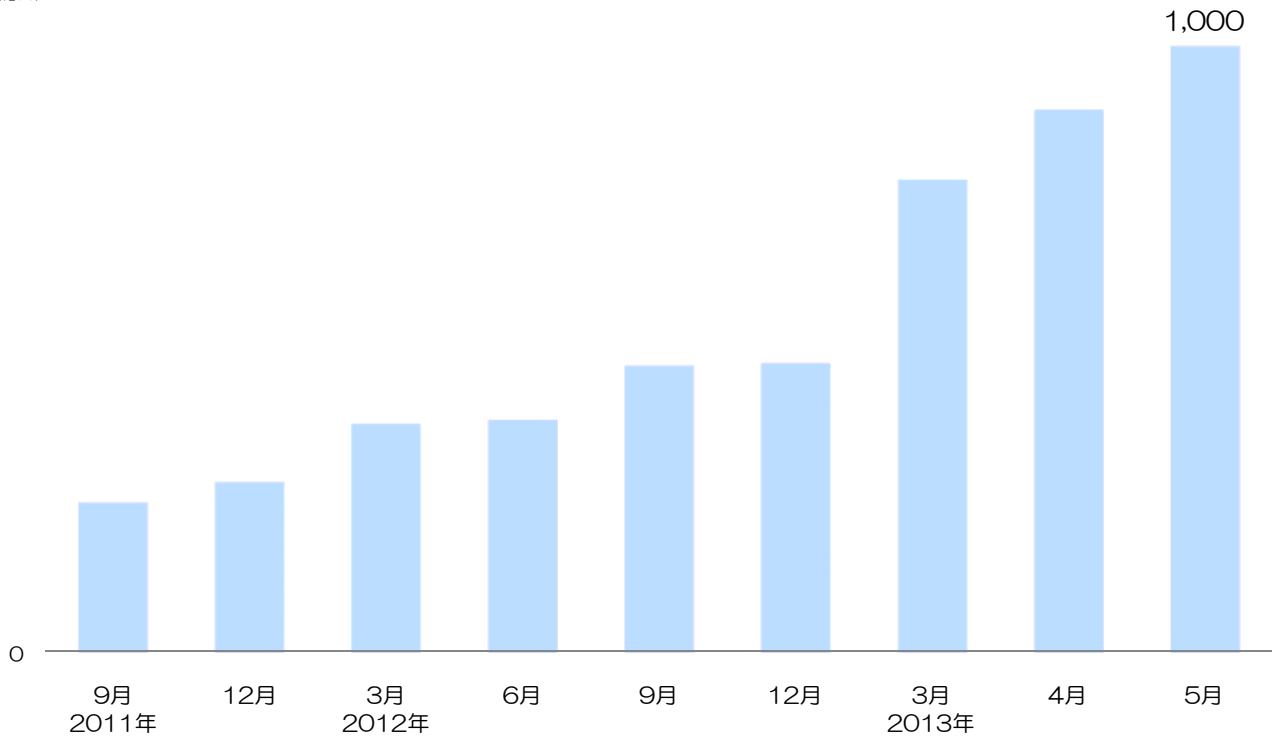
経常利益 前年同期比較

(億円)



# 純現金資産<sup>(※)</sup> 推移

(億円)



(※) 現金同等資産 (上場有価証券含む) - 有利子負債

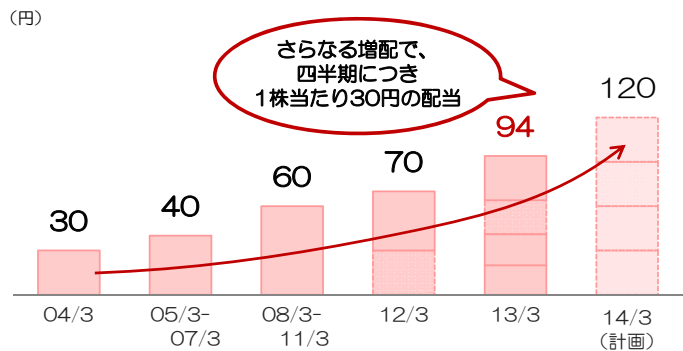
## 株主還元

① 資本準備金**258億円**を  
資本剰余金に振替え

② 自己株式**70億円**の  
追加取得

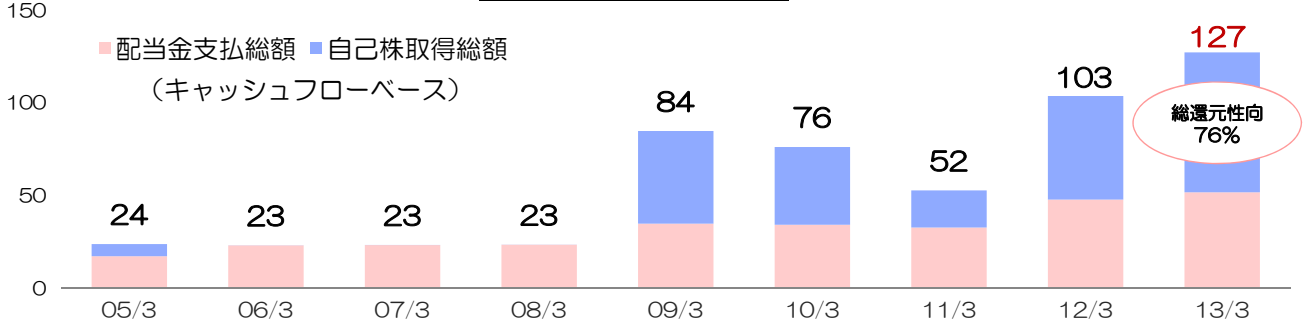
を決定いたしました (2013年5月20日)

1株当たり配当金額推移 (通期)



(億円)

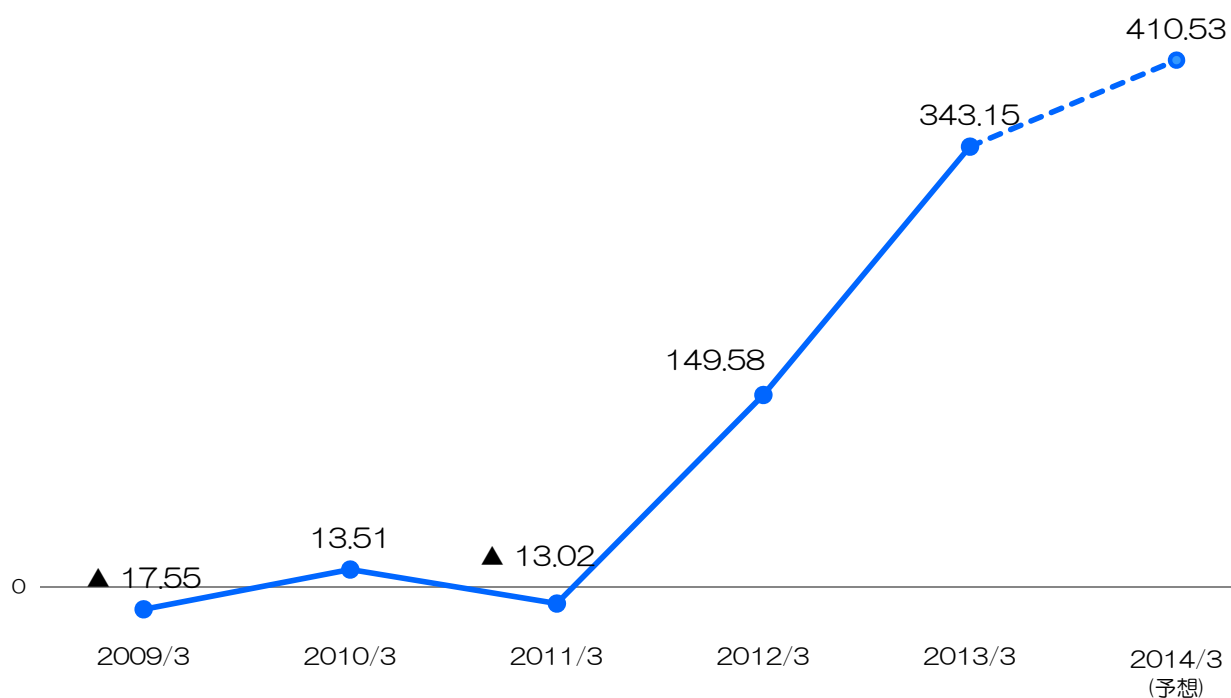
株主還元総額推移 (通期)



過去5年間で**440億**以上の還元を実行

# 1株当たり当期純利益推移

(円)



(※) 2013年5月20日発表の自己株式追加取得分は、加味していません。

page 8

# 連結キャッシュフロー

(億円)	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	217	210	▲7
投資活動による キャッシュ・フロー	▲24	▲53	▲29
フリー・キャッシュ・フロー	193	157	▲37
財務活動による キャッシュ・フロー	▲182	▲176	+6

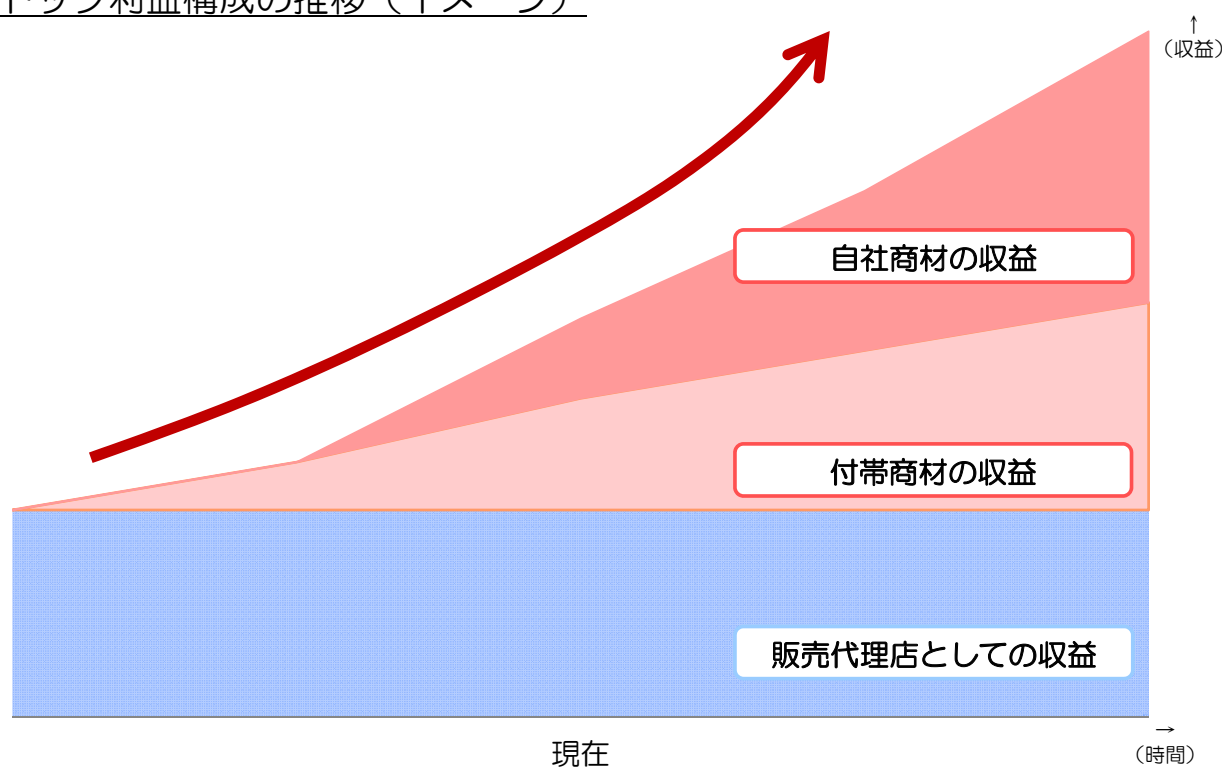
page 9

# 2014年3月期 取組み

page 10

## ストック利益の拡大

ストック利益構成の推移（イメージ）



page 11

# 通信サービス自社顧客保有数

他社商材 (販売代理店モデル)		自社商材 (MVNO/レベニューシェアモデル)	
一時金収入	あり	一時金収入	なし
ARPUに対する ストック収入	少ない	ARPUに対する ストック収入	多い

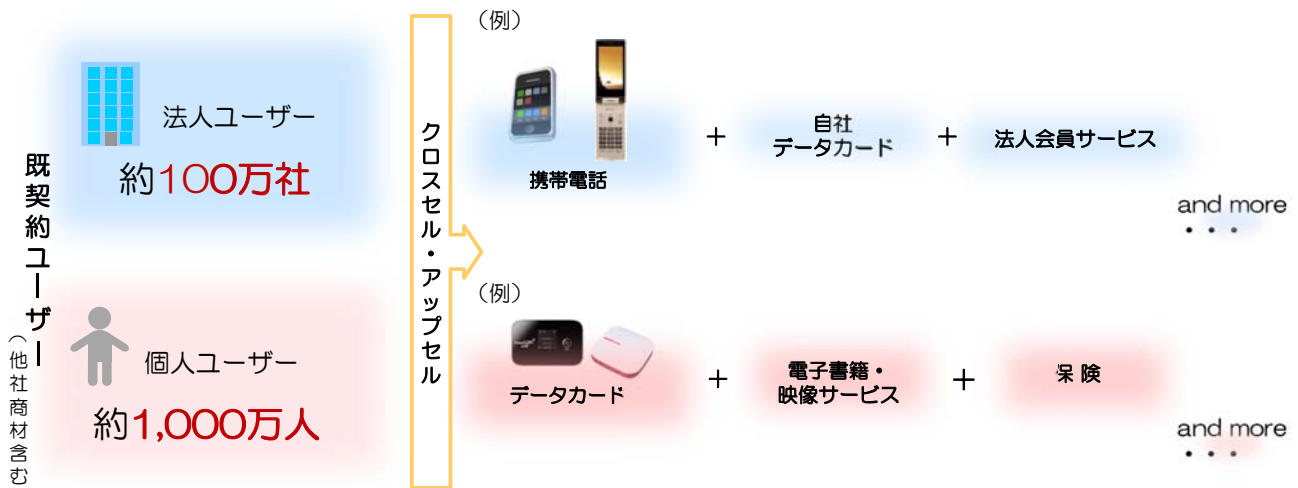


他社商材に比べストック利益の大きい、  
自社商材・MVNO・レベニューシェアモデル商材、

通信サービス自社顧客保有数 **130万件** 突破

2013年3月末、付帯商材を除く。

# クロスセル・アップセル



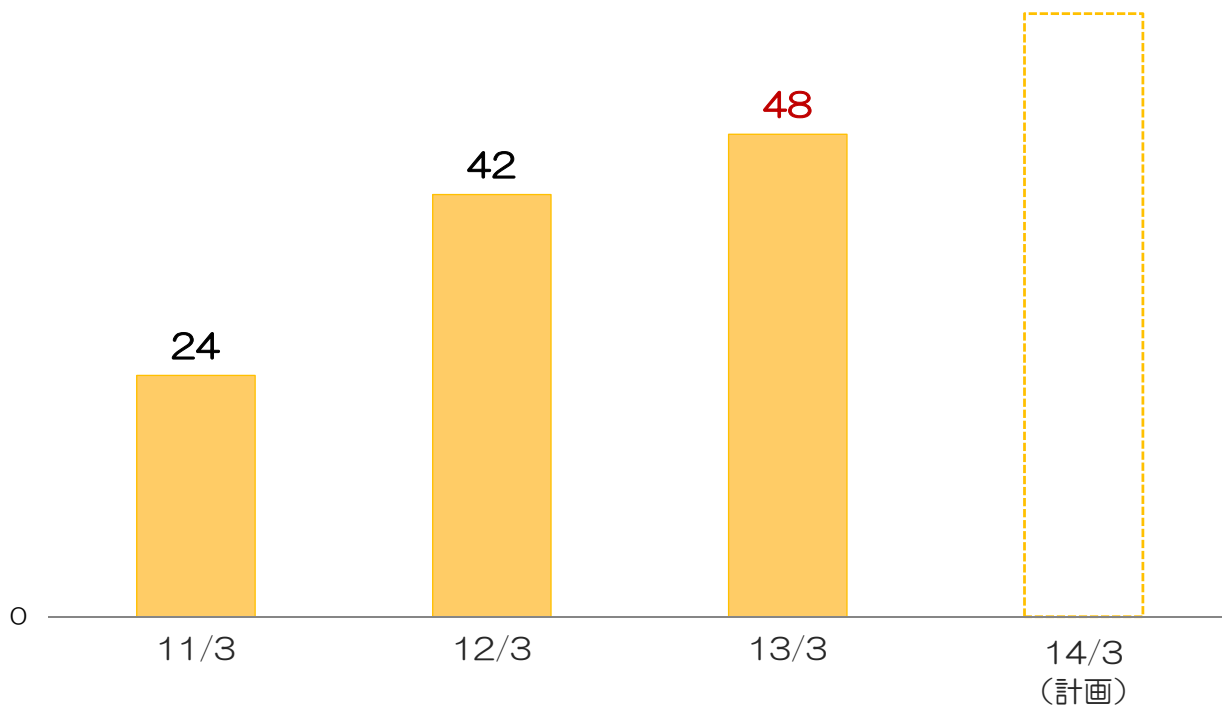
## 【取組み内容】

- ユーザー会員化
- One to One マーケティング
- さらなるデータベースの進化
- 再アプローチのガイドライン策定

既契約ユーザーの価値を最大限引き出す仕組みを構築

# 付帯商材（自社）ストック利益推移

(億円)



# 付帯商材（自社）の強化

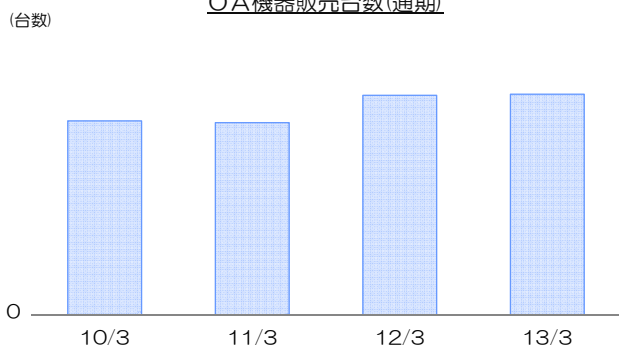
<p>電子書籍 プラットフォーム</p>	<p>オリジナル 端末</p> <p>電子書籍</p>	<p>映像</p>
<p>故障 お見舞金</p> <p>ひかり安心パック</p>	<p>弔慰 見舞金保険</p> <p>SOLATIA "ソラティア"</p> <p>保障 サービス</p>	<p>遠隔 サポート</p> <p>クラウド サービス</p> <p>サポート他</p>



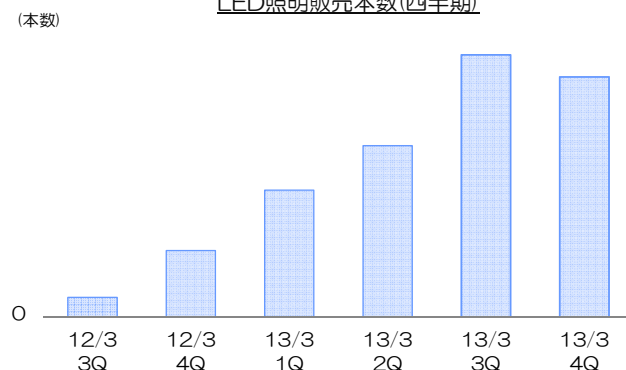
# 法人向け販売網をさらに拡大

## 法人ソリューション事業が好調に推移

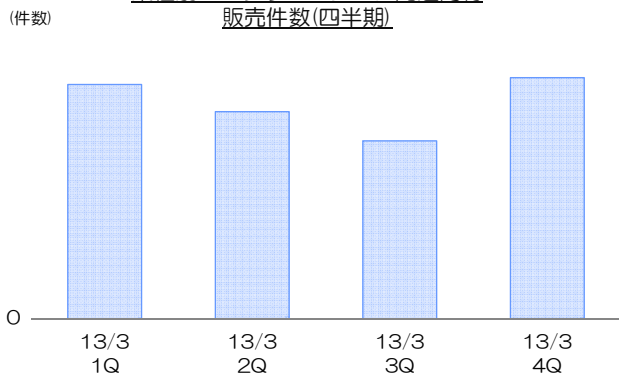
○A機器販売台数(通期)



LED照明販売本数(四半期)



業種別・ITソリューション関連商材  
販売件数(四半期)



## 法人事業における提携の強化

**(株)エフティコミュニケーションズ**  
(2763)

**事業概要**

法人事業向け情報通信機器、OA機器の販売  
回線サービスの取次

**売上高**

45,879百万円(2013年3月期)

2013年2月～3月

TOB等により、当社グループの  
出資比率を40%まで引き上げ

**(株)アイフラッグ**

(2759)

**事業概要**

小企業向けITソリューション事業  
(クラウドコンピューティングをベースとした  
サービスの企画・制作・運営・サポート事業)

**売上高**

4,121百万円(2013年3月期)

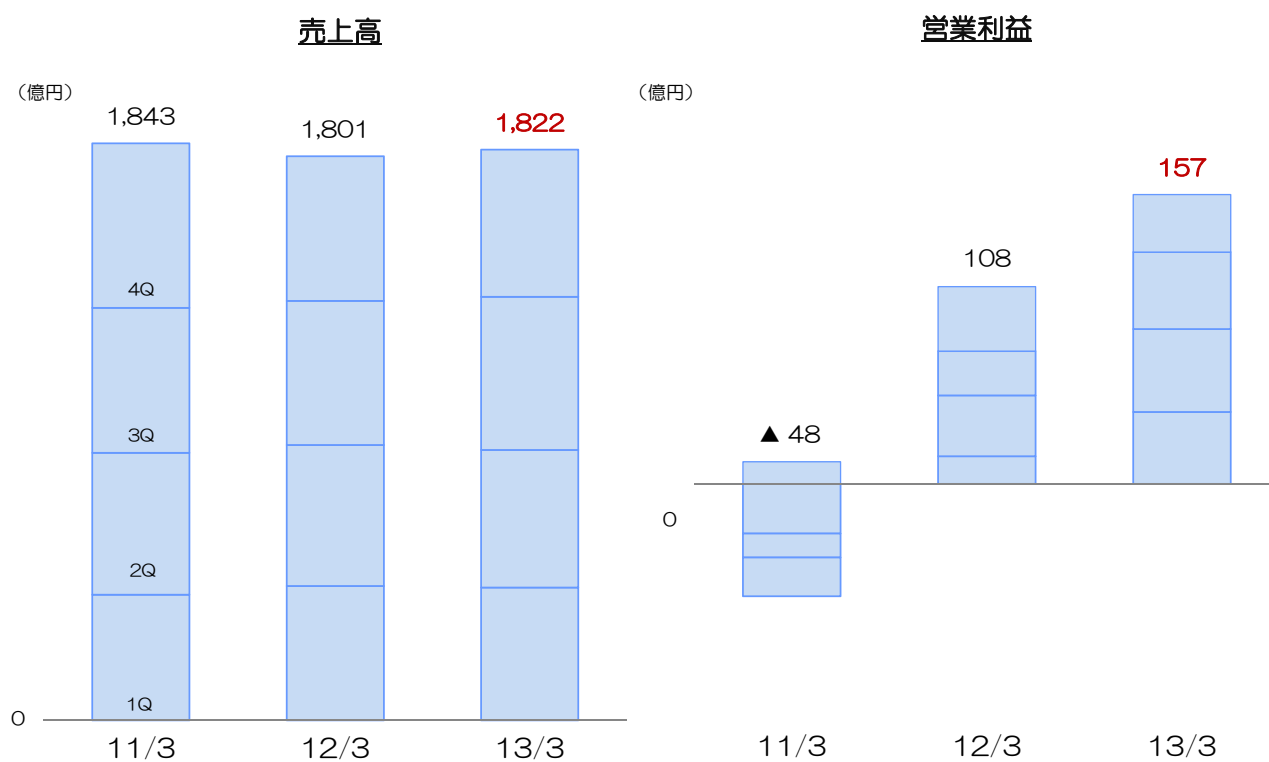
2013年5月

当社グループからの役員  
(代表取締役社長)派遣を内定

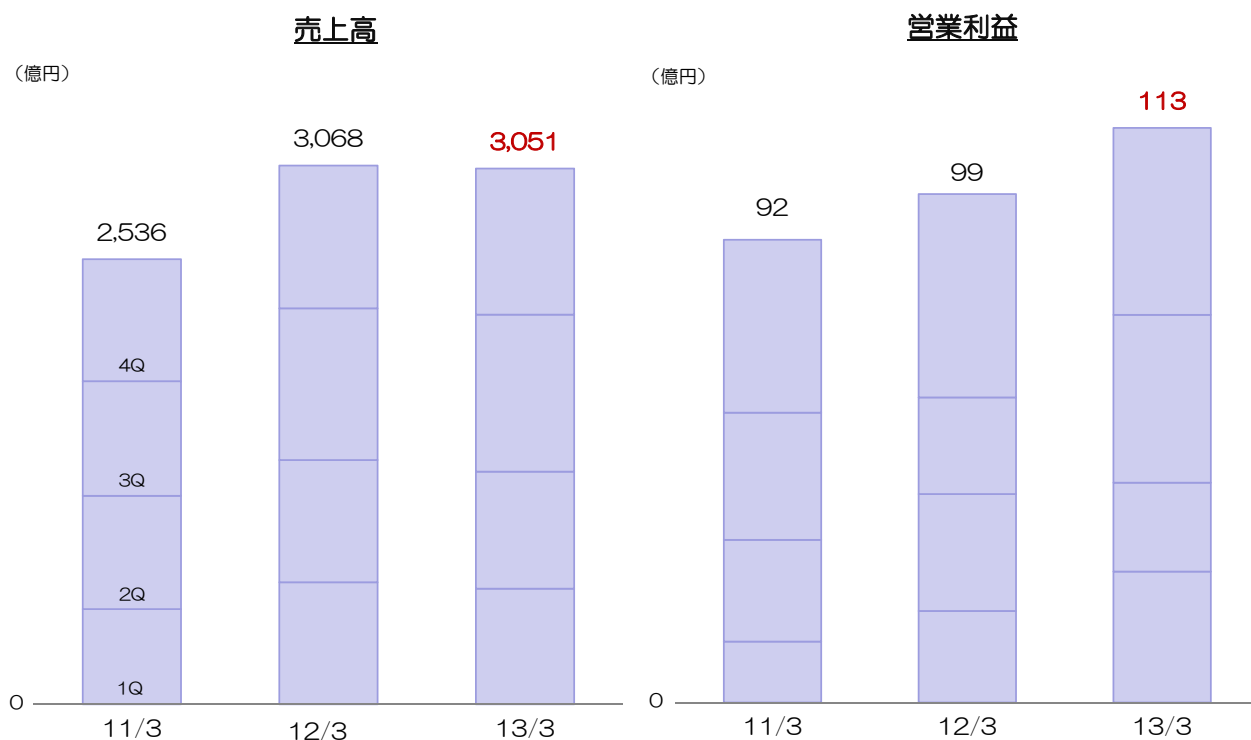
他社との連携強化により、法人向けの事業基盤を增強

# セグメント情報

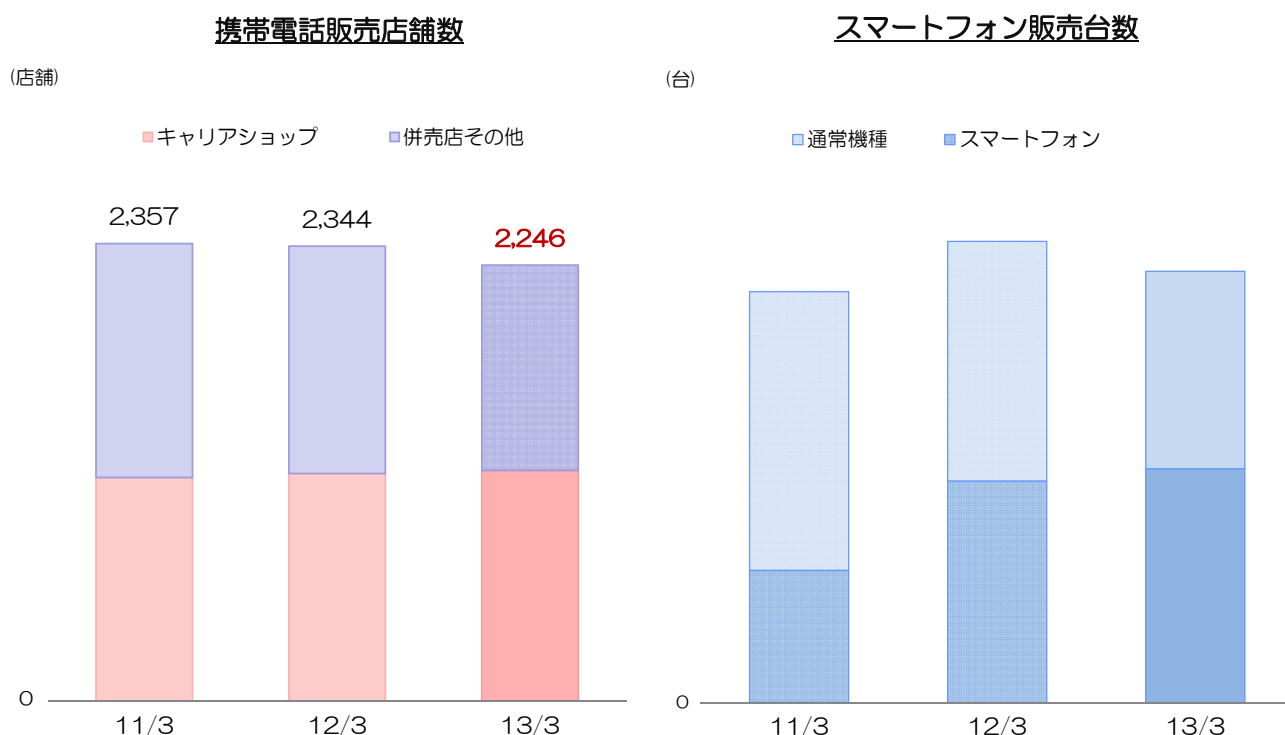
## 法人事業 業績推移



# SHOP事業 業績推移



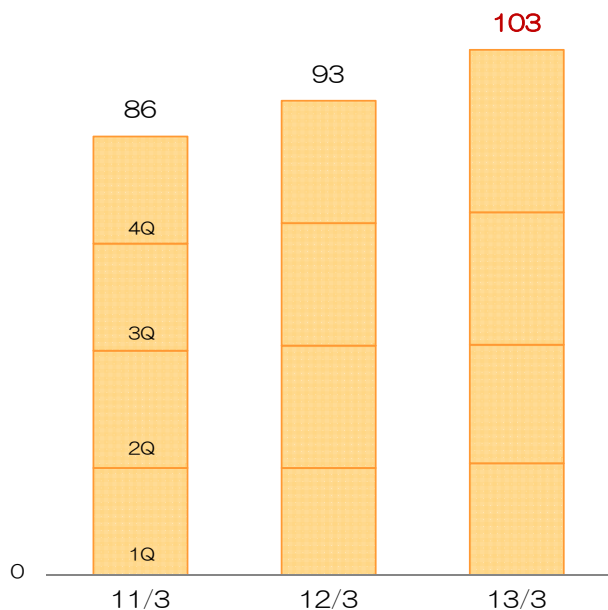
# SHOP事業 店舗数/販売台数



# 保険事業 業績推移

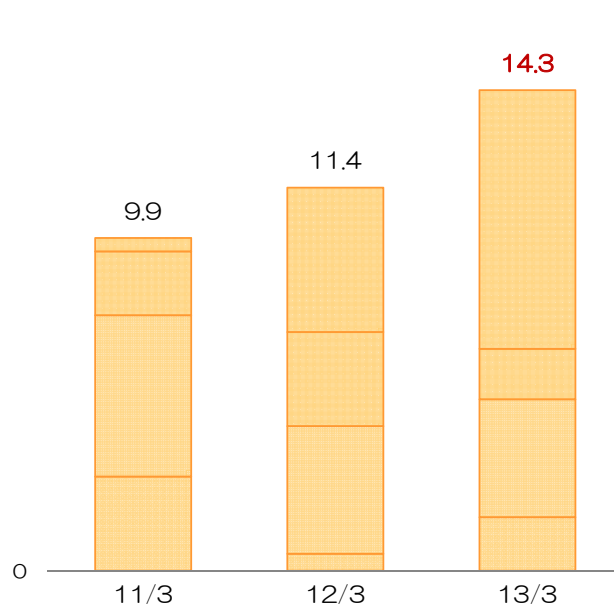
## 売上高

(億円)



## 営業利益

(億円)



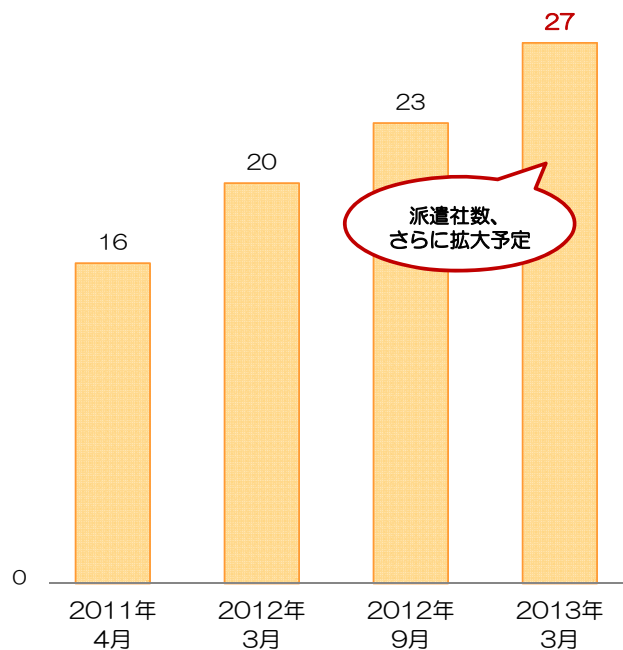
# 保険事業における取組み

## 派遣会社数

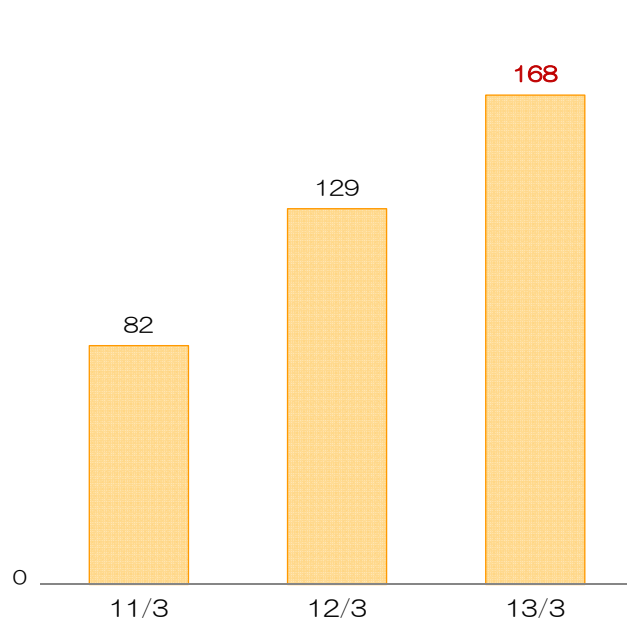
(派遣会社数)

※地方銀行、クレジットカード会社等

(店舗)



## 来店型保険ショップ 店舗数



## 2014年3月期 連結業績予想

(億円)	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	2014年3月期 予想	前年同期比	2014年3月期 第2四半期累計 予想
売上高	4,993	5,003	5,100	102%	2,250
営業利益	183	245	310	126%	130
経常利益	176	271	320	118%	135
当期純利益	78	168	200	118%	80

## 参考資料

## 連結P/L 前期比較

(億円)	2012年3月期 実績	2013年3月期 実績	増減	前年同期比
売上高	4,993	5,003	+10	100%
売上総利益	2,246	2,270	+23	101%
売上総利益率 (%)	45.0%	45.4%	+0.4%	
粗利 (※販売手数料除外後)	789	884	+92	112%
粗利率 (%)	15.8%	17.7%	+1.9%	
営業利益	183	245	+62	134%
営業利益率 (%)	3.7%	4.9%	+1.2%	
経常利益	176	271	+95	154%
税引前当期純利益	165	274	+109	166%
当期純利益	78	168	+90	216%
1株当たり 当期純利益 (円)	149.58	343.15	+193.57	229%

## 連結B/S 前期比較

### 2012年3月期

現金及び預金	157億円	有利子負債	349億円
投資有価証券	645億円	支払手形及び買掛金	338億円
有価証券	7億円	未払金	455億円
受取手形及び売掛金	774億円	預り金	58億円
		その他	49億円
未収金	66億円	純資産	1,061億円
貸付金	95億円		
たな卸資産	142億円		
繰延税金資産	148億円		
有形固定資産	90億円		
無形固定資産	66億円		
その他	117億円		

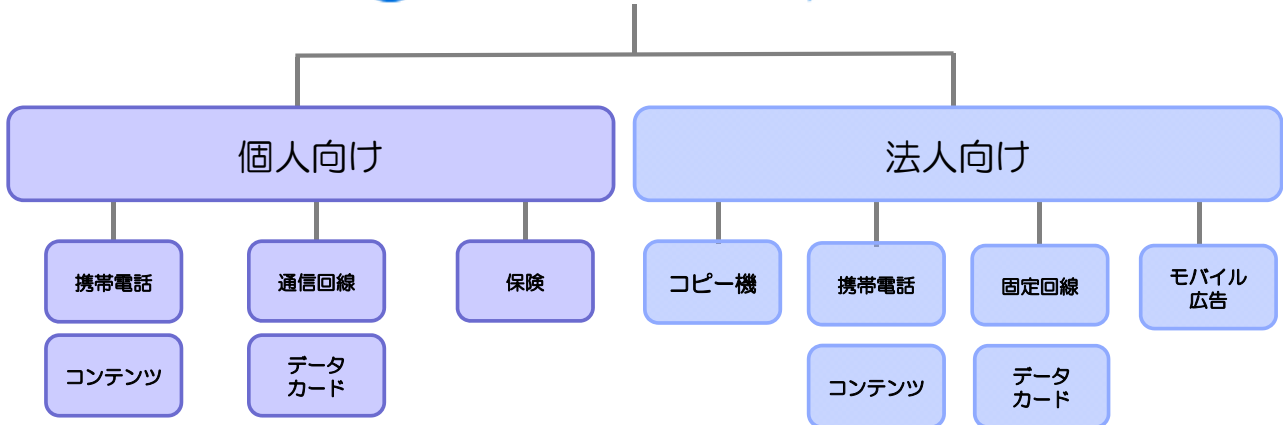
### 2013年3月期

現金及び預金	121億円	有利子負債	290億円
投資有価証券	903億円	支払手形及び買掛金	348億円
有価証券	26億円	未払金	474億円
受取手形及び売掛金	784億円	預り金	74億円
		その他	87億円
未収金	65億円	純資産	1,238億円
貸付金	82億円		
たな卸資産	137億円		
繰延税金資産	80億円		
有形固定資産	86億円		
無形固定資産	57億円		
その他	114億円		

# 光通信グループについて

光通信グループとは、  
情報通信の分野における日本有数の  
ディストリビューターです。

情報通信やその他さまざまな商品やサービスを販売しています。



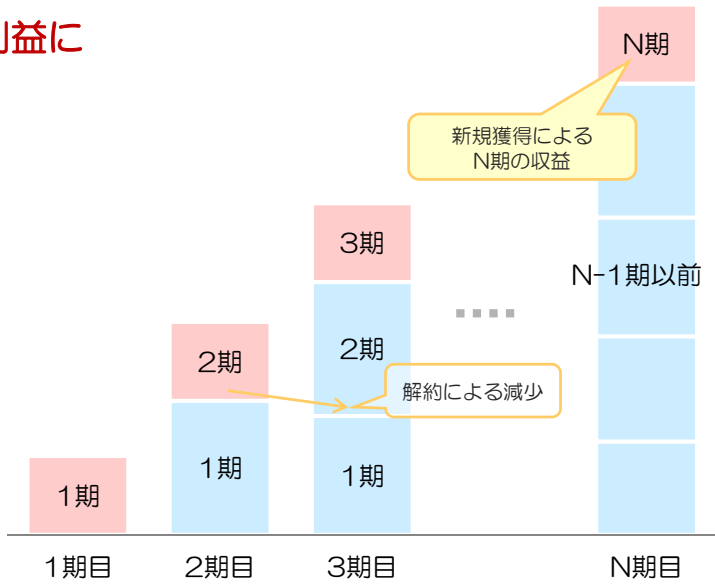
# ストック利益ビジネスモデル

## 継続的利益（ストック利益）

- ①毎月の通信料や保険料の一部
- ②契約後、継続的なキャッシュイン
- ③ストック利益は、そのまま利益に

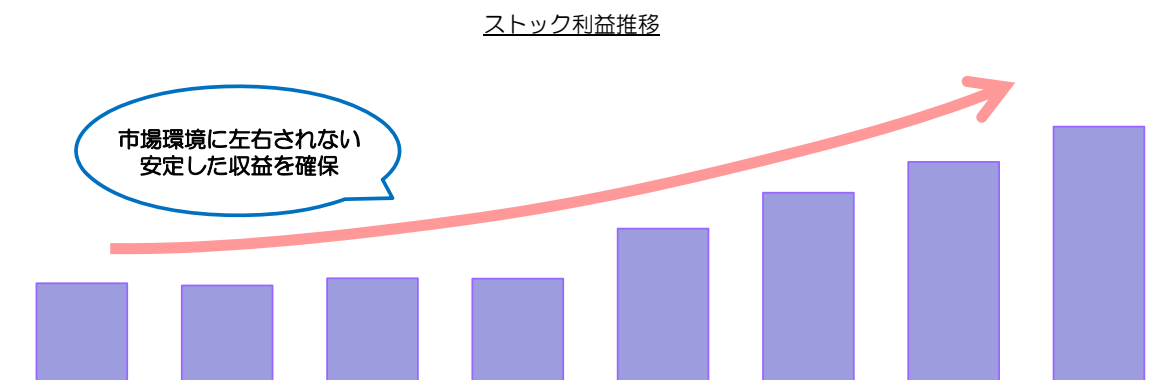
複写機・・・メンテナンス料  
保険・・・保険料  
携帯電話・・・通話料・通信料  
コンテンツ・・・利用料 など

ストック利益の積上げイメージ



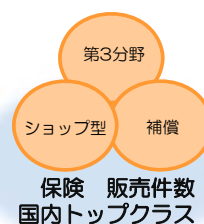
## 強み①財務の安定性

- 業界最大の自己資本
- 業界最大のストック利益



## 強み②事業の柔軟性

- データベースとTMシステム
- 多彩な販売方法
- マルチプロダクト
- マルチキャリア + 自社オリジナル商材





# 圧倒的な規模の販売網 (販売パートナーも含む)

携帯電話ショップ  
**2,246**店舗

保険ショップ  
**168**店舗

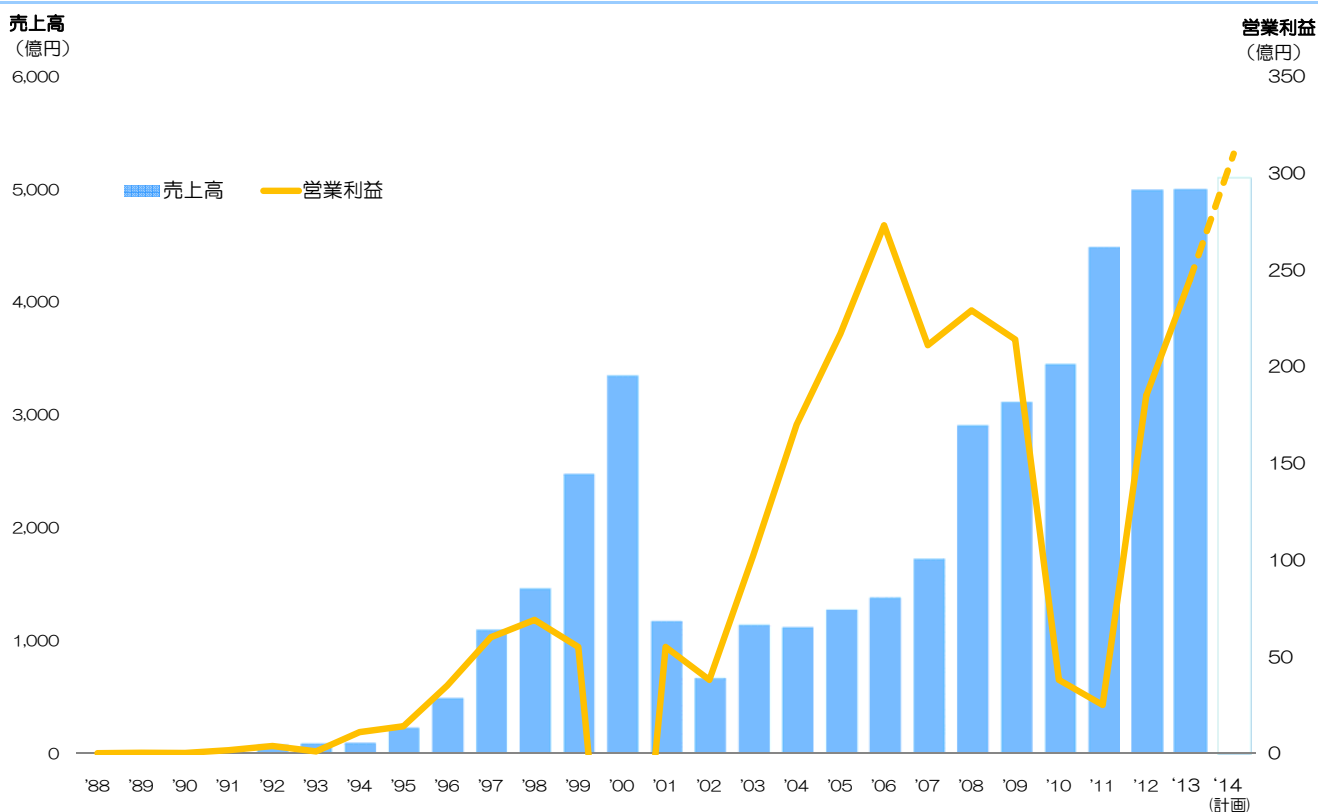
法人訪問販売  
営業拠点  
**350**拠点

地域販社/合併会社  
**約100**社

回線・保険販売  
コールセンター  
**53**拠点

直営販売20% パートナー販売80%

## 売上高・営業利益推移



# 光通信の取り組み

## ◆ペットボトルキャップの回収

くペットボトルキャップをワクチンに>  
光通信グループは、  
エコキャップ推進協会の活動にも賛同しており、  
世界の子供たちにワクチンを届けるため  
ペットボトルのキャップを回収しています。

2012年7月時点で、  
累計179万個以上を  
回収しております。



## ◆No More Paper

### No More Paper

会議に紙はもういらぬ



会議をペーパーレスにしたけれど、どうすれば？

全社ペーパーレスプロジェクトを実施し、社内会議やミーティングでは、タブレットPCやプロジェクターを活用し、ペーパーレス化を図っています。



## ◆9 光通信グループ | 東京都池袋清掃活動 のつく日はクリーン・デイ

東京池袋駅周辺の清潔な社会環境づくりを目標に、  
毎月9日、19日、29日の9がつく日を「クリーン・デイ」と名づけて、TC（豊島区クリーン化計画）チームが1日をかけて池袋周辺の清掃活動を行っています。

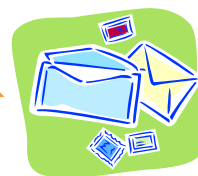
2012年12月、  
豊島区から、  
環境活動推進団体として、  
感謝状を授与されました。



## ◆使用済み切手回収を開始

2013年3月より、光通信グループに届く郵便物の使用済み切手を回収し、本社がある東京都豊島区の社会福祉協議会への寄付活動を開始いたしました。

使用済み切手は、同協会を通じて、ボランティアグループ「切手の会」によって整理された後に資金化され、福祉事業に活用されます。



page 34

# 本資料に関するご注意

## 免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

## インサイダー取引に関するご注意

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家（第一次情報受領者）は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています（金融商品取引法166条）。

同法施行令第30条等の定めにより、二つ以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または金融証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法（TDnetの適時開示情報閲覧サービスおよびEDINET公開WEBサイト）により掲載された時点をもって「公表」されたものとみなされます。

本資料に関する御問い合わせ：  
株光通信 財務部広報・IR課 TEL：03-5951-3718 FAX：03-5951-9425  
E-mail：info@po.hikari.co.jp

page 35